

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			活動部屋、キッチン、広場など、利用者の希望する場所で活動できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2		配置基準に合わせて適切に職員配置をしている。利用者の特性によっては、配置人数をもう少し増やせたらと思うことがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			室内には段差などなく、机の位置、棚の位置など動線の邪魔にならないようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			正職員は会議で打ち合わせをしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		職員で共有し、意向や改善点について話し合いをしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		第三者評価はまだ行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			半田市や自立支援協議会による職員にあった研修に参加し、ステップアップに繋げている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			保護者との面談で子どもの様子や保護者の意見、希望を確認し、計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			毎年4月に利用者さんの生活環境や困りごとを把握するためにアセスメントツールを使用している。

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			毎月活動内容の話し合いを行い、職員で意見を出し合いながら立案している。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			継続で同じ活動もあるが、内容は固定せず、様々な活動に取り組めるようにしたり、児童に合わせて新しくプログラムを考えたりしている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		長期休みでは、普段取り組む事が出来ない活動を取り入れ、様々な体験ができるよう設定し、より深く取り組んでいる。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			一人一人に合った計画を作成し、支援している。個人の目標、集団活動での目標どちらも取り入れ、組み立てている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日その日の打ち合わせを行い、流れや活動内容、どういった支援が必要か、その日の利用者の動きを予想し、事故トラブルを未然に防ぐように話し合い、役割分担をしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			支援終了後や翌日に気付いたことを職員間で共有し、問題点があれば話し合い、解決している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			サービス提供記録に記入し、職員間で共有し、検証、改善に取り組んでいる。
18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			定期的モニタリングを実施し、話し合いをしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5			活動計画の中に発達支援の5領域を意識し、活動内容を考え支援している。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児発管が参加している。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		保護者や学校の先生を通して確認し対応している。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		現在は受け入れていない。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			相談機関を介して園の先生方から利用者の特性等の説明を受けている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			書面にて提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			研修会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5			学童さんと交流を行ったり、児童館で他児と関わる機会をもっている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	1		担当者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時やHUGなどで保護者に子どもの様子をお伝えしたり、情報を共有したり、相談したりしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		事業所では現在行っていない。市からの保護者向けの案内を玄関に貼り出してお知らせする時もある。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1			契約時や面談などにて伝えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者からの事業所での心配事(特定の子どものトラブル等)利用者同士の距離をとったり、職員が傍に付く等対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			年に1度茶話会を通して保護者間での意見交換の場を設けている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			しっかりと話しを聞き、情報確認をし、職員間でも共有し、どのように対応するか等話し合い、対応に遅れることもある。迅速に対応するよう心がけていきたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月おたよりを発行し、活動の様子や行事予定を載せて配付している。

	35	個人情報に十分注意しているか	5			カギ付きの書庫に保管している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			伝える内容が難しい際は、伝える職員を代えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			バザー祭りを通して地域の方と関わっている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			職員間で共有はできている。発信はしているが周知されているのかの確認はしていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			2ヶ月に1度訓練の前に紙芝居などで説明し、実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			研修や動画で知識を得て、話し合い、意識しながら対応している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			保護者から同意を得て、支援計画に明記している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者からアレルギーの診断書をもらい、表を作り、対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハットがあった時にはその日のうちに書面に記入し、職員で共有している。